

協力医療機関設置の経緯及び現状

- **平成26年8月29日**
HPVワクチン接種後に多様な症状を生じた患者に対する支援のひとつとして、身近な地域で診療を受けられるよう各都道府県に少なくとも1箇所以上の協力医療機関を設置する旨発表。
- **平成26年9月29日**
都道府県に対し通知を発出し、協力医療機関設置について調整を依頼。
- **平成26年11月22日～**
厚生労働省ホームページで協力医療機関名、窓口診療科、問合せ連絡先を公表（準備が整った施設から順次。その後医療機関の追加、窓口の変更等について随時最新情報に更新）

平成29年8月末時点で、全都道府県において85医療機関の設置

協力医療機関における診療実績

平成26年11月22日～平成29年3月31日までに、協力医療機関を受診した方は
実715名

注) ホームページ上に公表している窓口を経由して受診した者を計上。複数施設受診者は重複して報告されている可能性あり。

協力医療機関の医師等に対する情報提供・研修の実施状況

- **平成26年9月29日～**
都道府県に対し、地域の医師会と連携した協力医療機関の医師向けの研修会を開催するよう依頼。以降随時全国の都道府県で研修を実施。 **33都道府県で実施**
- **平成27年8月19日**
日本医師会／日本医学会が、「HPVワクチン接種後に生じた症状に対する診療の手引き」を公表。一般医療機関に対し、日本医師会等の協力を得て、手引きを周知。
- **平成28年7月22日、平成29年7月19日**
厚生労働省主催で、協力医療機関等の医師に対する研修会を開催。
出席医療機関 実30、延38施設

相談窓口における相談実績（別紙）**平成27年11月**

HPVワクチン接種後に生じた症状に関する、日常生活や学校生活に関する相談に対応するため、各都道府県等の衛生部門と教育部門に相談窓口を設置。

- 設置状況 平成29年8月末時点で、47都道府県及び指定都市等に設置。
 - ・ 衛生部門：81自治体（都道府県47、政令指定都市14、中核市19、保健所設置市1）
 - ・ 教育部門：69自治体（都道府県47、政令指定都市10、中核市12、保健所設置市0）
- 相談実績 平成27年11月～平成29年7月までの相談延べ件数は、
衛生部門923件、教育部門160件 ※両部門重複含む

延件数

年	H27		H28												H29							合計
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
衛生部門	116	114	56	57	77	60	54	40	44	40	35	46	18	17	13	24	27	12	14	22	37	923
教育部門	24	22	18	14	17	14	2	5	3	2	10	1	5	2	1	6	4	1	0	4	5	160